

盛岡市子ども科学館プラネタリウム学習投映

実施要項（幼児用）2026

1 目的

幼児を対象とした投映を行い、星空に親しんだり実際の星空を眺めたりする意欲喚起の機会を提供します。

2 内容

プラネタリウムでのお約束を確認した後、夕方から夜に変わっていく空の様子を見ます。一番星を探したり、星をつなげて星座を作ったりしながら星空を楽しみます。最後は、地球を飛び出して月や惑星を見に行きます。

当館の幼児投映は、対話式で投映しますので、初めてプラネタリウムを体験する子どもたちでも安心して星空を観察する事ができます。＊季節ごとに紹介する星座と季節のお話が変わります。期間は目安です。

幼児投映 季節の星 <春> 3月～5月 季節のお話「七つの星」

幼児投映 季節の星 <夏> 6月～8月 季節のお話「七夕物語」

幼児投映 季節の星 <秋・冬> 9月～2月 季節のお話「かぐや姫」

3 対象

幼稚園・保育園児（年長児を中心に）

4 投映期間及び時間帯

投映期間： 2026年4月～2027年3月

投映時間帯： ①9:30～ ②10:30～ ③13:30～ ④14:30～ 各回約45分

※上記の時間帯は、団体専用枠です。

土日祝日および夏休み・冬休み期間は①のみ。5/3～5/5は予約不可。

5 料金

	個人	団体 (20人以上)	盛岡市内の幼稚園・保育園・認定子ども園（認可）
大人	450円	360円	無料 ただし、教育課程または年間保育計画に基づき使用する場合に限ります。 親子遠足等で利用する場合の、保護者及び兄弟姉妹は有料。 職員及び依頼した保護者は減免。
高校生	300円	240円	
子ども (4歳～)	150円	120円	

※展示室は別途入場料が必要です

6 問い合わせ及び申し込み先

盛岡市子ども科学館 電話 019-634-1171

申し込み：お電話でご予約ください。先着順に受付となりますので、お早めにお申し込みください。

※当館のプラネタリウムの座席数は160席です。予約状況はお問い合わせください。団体専用枠ですが、当日座席に空きがある場合は、一般の方の観覧も受け付けます。

7 その他

子ども科学館では、プラネタリウム室・展示室のご利用のほかに、団体向け実験工作教室もご利用いただけます（事前予約が必要ですので、ご希望の場合は併せてご予約ください）。

休館日は、子ども科学館のWebより「開館日カレンダー」をご参照ください。

8 幼児投映の流れ

幼児投映 季節の星と月<春・夏・秋・冬>

投 映 の 流 れ	投 映 の 内 容
1 ごあいさつ お約束と先生の位置の確認	<ul style="list-style-type: none"> みんなで挨拶をします。 プラネタリウムでのお約束をします。
2 みんなでワクワク	<ul style="list-style-type: none"> ここはどこ？→プラネタリウム 今日は、ここで何をする？→星を見る みんなで星を見るところに行こう！→指をぐるぐる回してみよう。 (みんなの力で場面転換)
3 お友達と一緒に見つけよう	<ul style="list-style-type: none"> 星を見る場所(小岩井農場)では何が見つけられるかお友達と一緒に探します。 ポインターに気付かせます。 方位の確認をします。 太陽を見つけて、指差し確認をします。
4 夕焼け空と一番星	<ul style="list-style-type: none"> 夕暮れの空の色の移り変わりや、太陽が沈む様子を観察します。 少しずつ暗くなっていく空に一番星を見つけます。
5 いろいろな星	<ul style="list-style-type: none"> 明るい星を、指を指して見つけます。
6 星をつなごう	<ul style="list-style-type: none"> 星をつないで三角や四角の形を作ります。 形から身近なものを想像していきます。 (春冬：おにぎり・スプーン、夏：ケーキ、秋：豆腐)
7 星座って知ってる？	<p><春・夏> <秋></p> <ul style="list-style-type: none"> おおぐま座と、はくちょう座 はくちょう座とペガスス座 <p><冬></p> <ul style="list-style-type: none"> オリオン座とおおいぬ座・こいぬ座
8 季節のお話	<p><春> 「七つの星」 <夏> 「七夕物語」</p> <p><秋・冬> 「かぐや姫」</p>
9 流れ星に願いごと	<ul style="list-style-type: none"> 流れ星を見て、お願ひ事をします。
10 宇宙へGO!	<ul style="list-style-type: none"> ロケットに乗って地球を飛び出して、月、太陽、土星の環をめぐつて戻ってきます。
11 終わりのあいさつ	<ul style="list-style-type: none"> さようならのあいさつをします。

※以上は、展開案です。変更する場合もあります。